



2024年4月23日

各 位

会社名 株式会社 エンチャー
代表者 代表取締役社長 遠藤 秀男
(コード番号 8208 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員経営企画室長 奥野 孝
(TEL 0545-57-0850)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月期の決算において、下記のとおり特別損失（減損損失及び固定資産除却損）を計上する見込みとなりましたのでお知らせ致します。

また、当該特別損失及び最近の業績の動向等を踏まえ、2023年10月24日に公表致しました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正致します。

記

1. 特別損失（減損損失及び固定資産除却損）の計上について

当社は、当社が保有する一部店舗及び一部賃貸不動産の建物等固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、第4四半期において減損損失255百万円を特別損失に計上する見込みであります。また、当社が保有する一部賃貸不動産物件を除却する見通しとなったことにより、建物解体費用として固定資産除却損142百万円を特別損失に計上する見込みであります。

2. 業績予想の修正について

2024年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益 (△は損失)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (△は損失)	1株当たり 当期純利益 (△は損失)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	34,330	120	△60	△100	△14.62
今回修正予想 (B)	34,330	200	50	△415	△60.51
増減額 (B-A)	0	80	110	△315	
増減率 (%)	0.0	66.7	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	36,068	238	100	△216	△31.64

3. 業績予想修正の理由

2024年3月期の下半期の売上高につきましては概ね想定通りに推移しました。営業利益及び経常利益については、売上総利益率が向上した他、コストの節減に引き続き注力した影響もあり前回予想数値を上回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、「1. 特別損失（減損損失及び固定資産除却損）の計上について」に記載の通り、特別損失を計上したため、前回予想を下回る見込みであります。

※上記業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上